

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	患者・家族対話推進事業	事業開始年度	平成21年度	作成責任者		
担当部局	医政局	担当課室	総務課	総務課長 岩淵		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	予算補助	関係する計画、通知等	平成21年2月27日付医政指発第0227002号 「救急医療対策事業、へき地保健医療対策事業等に係る事業計画書及び交付申請書の提出について(依頼)」			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医療は国民生活の基盤を支える公共性の高い営みであり、医療従事者と患者・家族等国民の双方にそれを支える努力が必要であることから、医療従事者と患者・家族等地域住民との情報共有を密にし、両者の協働を推進するための地域における取組を支援することにより、医療従事者と患者・家族等地域住民の相互理解による信頼関係の構築を図る。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	患者・家族対話推進懇談会等事業 ○ 医療従事者と患者・家族等地域住民との意見交換や体験の情報交換等を行う対話集会、懇親会 ○ 医療の公共性等に関する現状認識の普及や患者・家族等地域住民の医療への参加を促進するための啓発事業 院内相談員養成研修事業 ○ 医療従事者と患者側とのコミュニケーションの仲立ちをし、話し合いを促進することで向き合える関係を築くことを支援する人材(院内相談員)を地域において養成する研修を実施する					
実施状況	平成21年度実績 患者・家族対話推進懇談会等事業…15都県22か所で実施 院内相談員養成研修事業…群馬県1か所での実施					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)			70.9	22.0	0.0
	執行額			9.3		
	執行率			13.1%		
	総事業費(執行ベース)			9.3		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	毎年度事業終了後、都道府県から提出のあった実績報告書に基づき、全ての経費について支出先、用途をチェックしている。したがって事業目的の実現や効果の観点からの検証は行われている。				
	見直しの余地	執行率が低い理由として他事業との事業領域重複や対象事業がいまだ国内において認知の低い分野であることがあげられる。 懇談会事業については、地域住民への医療情報の啓発事業などは、同じ地域医療対策事業に位置づけられる医療連携体制推進事業で補助する内容と部分的に重複していることから、23年度要求においては医療連携体制推進事業の対象メニューを追加することで事業統合を行う予定。 院内相談員養成研修事業については、医師等と患者・家族が十分な対話を重ねて相互理解を深めることは医療紛争の防止・早期解決に重要であるものの、院内相談員の定義や業務範囲が定まっておらず、それゆえに研修プログラムの作成、実施が進まなかった現状があるため、今後はまず院内相談員という用語を医療対話仲介者とし、医療従事者と患者側のコミュニケーションの仲立ちをする者という位置づけを明確にするとともに、その業務内容の整理、標準研修カリキュラムや管理者研修カリキュラムの検討及び作成を行うこととする。				
予算チームの監視・所見率化	平成22年度までの事業とされているところであり、平成22年度についても予算の効率的な執行が図られるよう努めること。					
補記						

厚生労働省 9百万円

【補助】

A. 都道府県(15) 9百万円
(内訳)上位10者

東京都	1,639千円
三重県	1,595千円
群馬県	935千円
栃木県	791千円
愛知県	585千円
山口県	585千円
香川県	585千円
鳥取県	540千円
石川県	500千円
大分県	348千円

9,271千円のうち3,903千円分の事業を
都道府県にて実施、残りは市町村や病
院等に交付と一部委託

【補助】

B. 市区町村ほか(12) 5.0百万円
(東京都内訳)

東邦大学	585千円
町田市	440千円
台東区	102千円

【随意契約】

C.(株)三鈴エージェンシー 0.3百万
(東京都分)

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万円)

A.東京都			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
補助金	東邦大学	0.6			
補助金	町田市	0.4			
補助金	台東区	0.1			
委託料	(株)三鈴エージェンシー 会場設営費	0.3			
報償費	パネリストへの謝金	0.2			
計		1.6	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。使途と費目の
 双方で実情が分かるように
 記載)